

移植外科

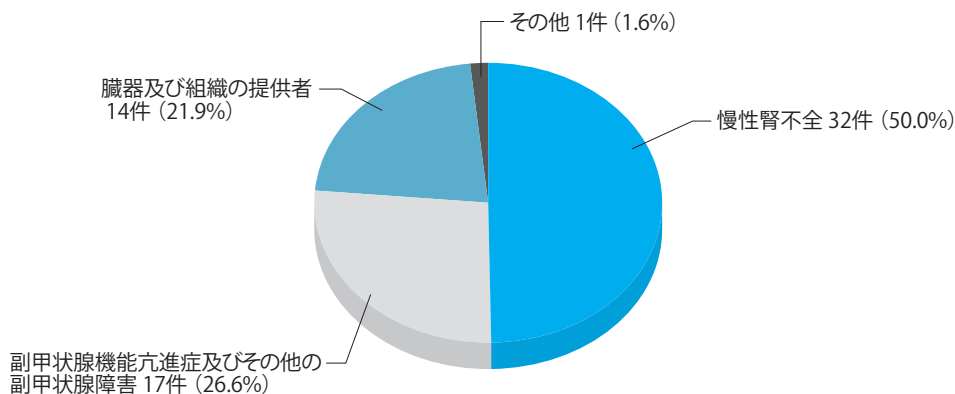
1. 概要

2010年4月より移植外科が標榜されて以来、移植外科医2人体制であったが、2012年5月に大塚聡樹医師（15年間勤務）が異動となり、移植外科医は1名となった。2012年10月からは東三河において唯一の腎移植認定施設となってしまったため、当地域の献腎移植登録患者の待機期間中のフォローアップは当院のみで行っている。また、他院で移植された腎移植患者や肝移植患者の定期通院も受け入れており、東三河だけでなく全国の移植施設との間で病診連携がなされている。2016年の腎移植症例は生体腎移植8例であったが、生体腎移植目的の紹介患者は年々増加しており、今後、腎移植症例はさらに増えてゆくものと思われる。また、長期透析に伴う二次性副甲状腺機能亢進症に対する副甲状腺手術（11例）も年々増加しており、近隣透析施設との病診連携も密に行われている。

（部長 長坂 隆治）

2. 新規登録疾患

総数：64件



3. 活動報告

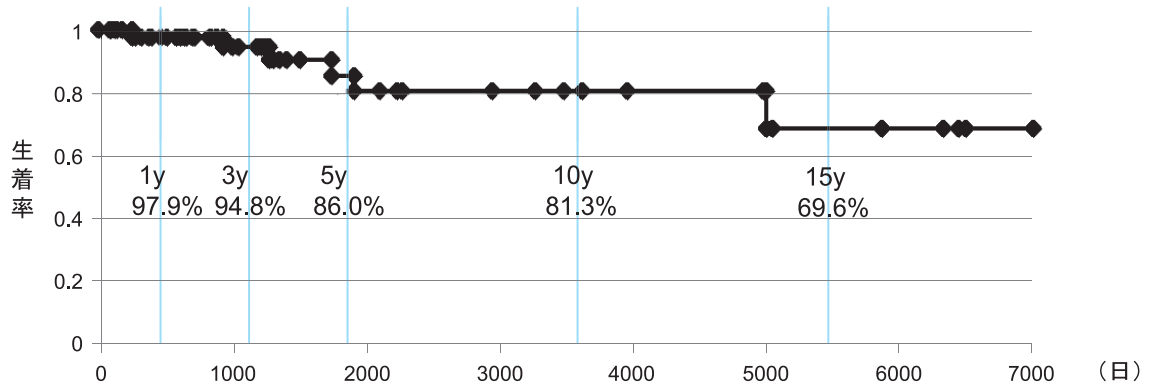
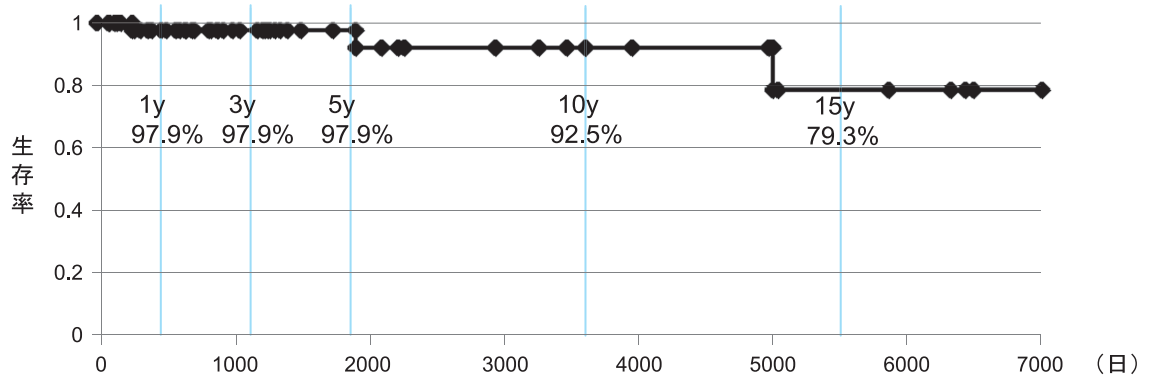
(1) 患者状況

年間外来患者数	1,357人	年間外来新患者数	44人
年間入院患者数	840人	年間入院新患者数	69人

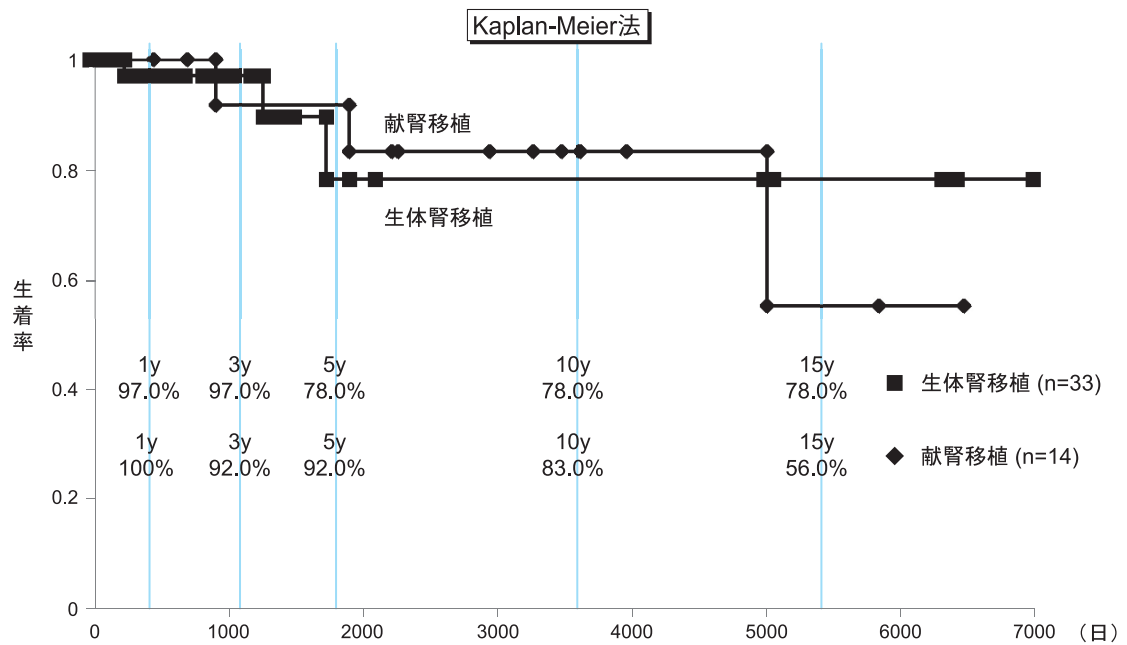
(2) 外来患者の状況（2017年3月1日現在）

	外来種別	患者数（人）		外来種別	患者数（人）
1	腎移植後	76	4	献腎移植登録外来	111
2	肝移植後	6	5	副甲状腺手術後	54
3	膵移植後	1		計	248

(3) 当院腎移植症例の生存率と生着率 (2017年3月1日現在)



(4) 当院腎移植症例の生着率 (生体腎移植 vs 献腎移植) (2017年3月現在)



学会発表（医局）

<移植外科>

No.	演 題 名	区分	氏名	学会・研究会名	開催地	発表年月日
1	高カルシウム血症をみたら血清リン値の測定を～他診療科にてフォローされていた原発性副甲状腺機能亢進症3症例より～	筆頭演者	長坂 隆治	第38回東三医学会	豊橋市	2016/3/5
2	HCV陽性献腎移植患者へのDAA投与が著効した2例と今後の課題	筆頭演者	長坂 隆治	第49回日本臨床腎移植学会	鳥取県	2016/3/23
3	術後4日目に抗DR、DQ抗体陽性の抗体関連型拒絶反応を認めた一例	筆頭演者	長坂 隆治	第49回日本臨床腎移植学会	鳥取県	2016/3/24
4	災害被災時等での免疫抑制療法の提言ー服薬管理についてー	共同演者	長坂 隆治	第52回日本移植学会	東京都	2016/10/1

研究会発表（医局）

<移植外科>

No.	演 題 名	区分	氏名	学会・研究会名	開催地	発表年月日
1	HBV陽性HCV陽性レシピエントに対して移植後抗ウイルス療法により排除に至った献腎移植症例	筆頭演者	長坂 隆治	第27回東海北陸腎不全治療研究会	名古屋市	2016/3/12

座長・司会（医局）

<移植外科>

No.	座長・司会	演 題 名	氏名	学会・研究会名	開催地	発表年月日
1	座長	ポスター15 「移植前療法」	長坂 隆治	第49回日本臨床腎移植学会	鳥取県	2016/3/25

講 演 (医局)

<移植外科>

No.	演 題 名	氏名	学会・研究会名	開催地	発表年月日
1	腎移植患者さんも知っておくべき漢方いろはの"い"～葛根湯、小柴胡湯、小青竜湯～	長坂 隆治	第107回移植セミナー	豊橋市	2016/3/6
2	腎移植前後の心得～献腎移植待機患者および腎移植後の患者さんにももの申す～	長坂 隆治	第107回移植セミナー	豊橋市	2016/3/6
3	東三河地域における腎移植の現状とミコフェノール酸モフェチル (MMF) の位置づけ	長坂 隆治	東三河腎移植セミナー	豊橋市	2016/3/9
4	腎移植における慢性C型肝炎治療の考え方	長坂 隆治	第32回腎移植・血管外科研究会	兵庫県	2016/5/27
5	臓器提供症例報告	長坂 隆治	第45回愛知県施設内移植情報担当者会議	名古屋市	2016/6/10
6	ドナー人生、長生きするにはどんな生活すればいいの?	長坂 隆治	ドナーの会	名古屋市	2016/9/25

論文・著書 (医局)

<移植外科>

No.	題 名	区分	氏名	雑 誌 名
1	高カルシウム血症をみたら血清リン値の測定を～他診療科にてフォローされていた原発性副甲状腺機能亢進症3症例より～	筆頭著者	長坂 隆治	東三医会誌. 2016; 23-31.
2	第2章「副甲状腺機能亢進症」 4.「副甲状腺の画像診断」	筆頭著者	長坂 隆治	副甲状腺機能亢進症の外科. 2016, p.41-p.52.